



みんなが笑顔になれるまちづくり

地域の皆様と共に推進します！



<討議資料>

住所 熊本県球磨郡湯前町796-5
電話 090-1032-7912
ホームページ(HP) <http://shiiba-hiroki.com/>



※椎葉ひろき yokatsu7 で検索

■ ご挨拶 ■

早いもので、2012年11月に議員初当選してから4年が経とうとしています。

本活動報告書は、これまで近所の方、出会った方、毎回配布を希望される方に、部数限定で不特定の方に配布してきました。

目的は、「議員活動が見えない」という住民意見を少しでも解消して、議会の透明性を図ることです。

今回の特別号(1期目 最終号)は、椎葉ひろきの政治活動内容を、できるだけ多くの方々にお知らせするのが目標です。

これまでの議員活動報告(全6号)を通じて、4年間の検証と今後目指していきたい政策を報告させていただきます。



■ 4年間（これまで）の検証 ■

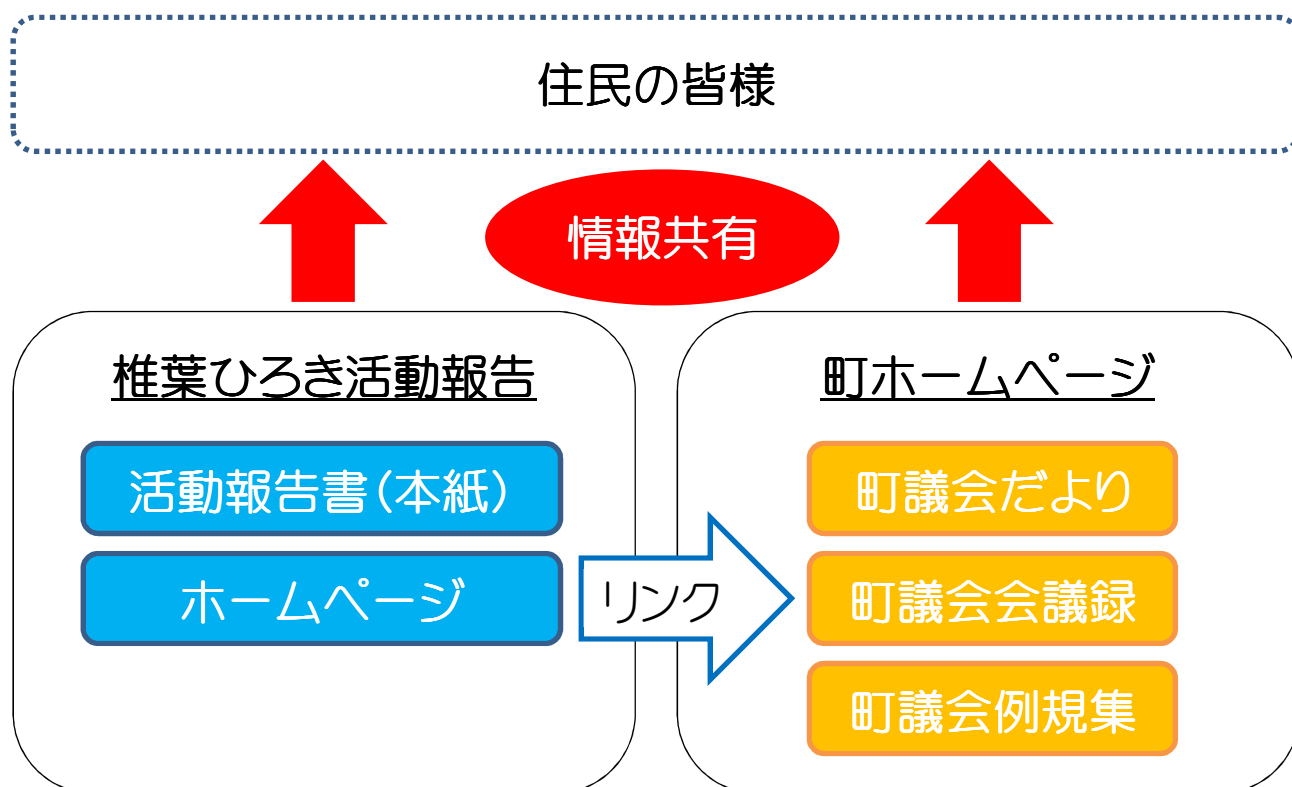
◆**理念 1** 前進あるのみ！否定や後退はしない！

◆**理念 2** 新しい風となる！

理念と方針に基づいて取り組んだ4年間
主な実績と検証結果を以下に示します。

方針 1 行政と町民の風通しをよくする！

地域活動やインターネットを通じて、椎葉ひろき活動報告や議会関連情報を（公開できる範囲で）共有し、議会の透明性を図りました。



今期の目標は達成できました。課題は、もっと多くの住民の皆様に議会情報をお知らせすることです。

方針 2 湯前町の未来を追究する！

将来の有益な事業を視野に入れて、一般質問で提案し、常任委員会や特別委員会で調査・対応し、議員研修の成果を報告書で提出しました。



湯前町の未来を様々な角度から検証することができました。
課題は、一般質問の質を向上すること、常任委員会から議案を提出することです。

■一般質問■

4年間で計16回（24事項）の一般質問を行った。

質問事項	提案内容 ※印：備考
補助金改革 [2016.09]	◎補助金の検証・改善 ◎補助金情報をガイドブックやホームページで公表
小規模事業者の生産性向上支援 [2016.09]	◎農林商工業の小規模事業者に対して、生産性向上・所得向上のための利用しやすい共通の補助制度を新設
公有財産の活用 [2016.06]	◎普通財産における未使用の土地・建物の処理 ◎老朽化した行政財産の更新 ◎「公共施設マネジメント」の推進
情報発信の推進と地域おこし協力隊の今後 [2016.06]	◎町ホームページを、住民が活用しやすい内容に再構築 ◎町のSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）活用 ◎地域おこし協力隊 任期後の進路
町長の政治姿勢 [2016.03]	◎行政改革 ◎総合戦略 ◎町長3期目の基本政策 ※自身初めて町長の政治姿勢を問う
後継者の支援 [2015.12]	◎後継者対策助成金条例の改善 ◎更なる後継者対策
光インターネットの利用拡大 [2015.12]	◎利用料金
農業支援対策の検証 [2015.09]	◎農業支援建議に対する進捗状況 ※2016年4月から新たな農業支援策導入
社会体育環境の整備 [2015.06]	◎テニスコートの改修 ※総合計画（2018年度）に再計上
消防団活動の課題 [2015.06]	◎新作業服の配備 ※2016年度に配備決定 ◎消防ポンプ操法大会の隔年開催 ◎団員数減少による消防団の再編
不祥事の対応 [2015.06]	◎コンプライアンスの向上
観光まちづくり [2015.03]	◎観光消費の拡大 ◎観光案内人の整備 ◎道の駅のような販売拠点

質問事項	提案内容 ※印：備考
地方創生に向けた「自立のまちづくり」 [2014.12]	◎住民主体のまちづくり ※地域おこし協力隊を提案し、2015年6月に公募決定 ◎地場産業力の強化
積極的な農業支援制度の構築 [2014.12]	◎強い経営体づくりの支援策
湯前町の情報発信 [2014.09]	◎ホームページの運用状況
後継者対策 [2014.09]	◎後継者対策助成金 ◎新たな後継者対策
住宅政策 [2014.06]	◎空き家・空き地情報の管理 ◎移住・定住の促進 ◎住宅振興施策
少子高齢化時代の医療費 [2014.03]	◎子ども医療費助成制度 ※中学生まで医療費無化 ◎健康寿命の延伸
空き家政策 [2013.12]	◎空き家条例の制定 ◎老朽空き家の撤去 ◎空き家活用の支援策 ※2014年度に空き家調査、2015年度に空き家バンク開設
農業政策 [2013.09]	◎耕作放棄地 ◎担い手育成 ◎農業所得向上 ※湯前町農業支援対策特別委員会の設置
U・Iターンの推進 [2013.06]	◎就職支援 ◎定住支援 ◎情報発信 ※年齢制限のない職員採用を提案 ※後継者対策助成金の引き上げを提案し、2014年6月に条例改正
6次産業化の推進 [2013.03]	◎各産業における課題 ◎組織づくり ◎コーディネーターの必要性
那須良輔風刺漫画大賞作品のモニュメント [2012.12]	◎モニュメント設置の反応 ◎今後の対応
少子化対策 [2012.12]	◎少子化に対する取組状況 ※若者向け住宅の提案 ◎今後の対応

■私が目指す次なる政策■

方針（追加） **住民の声**を町づくりの**力**にする！

主な政策

【政策①】地場産業の支援=>町内総生産（G T P※）の向上

Gross Town Product

※：G D Pの私的造語（D：Domestic=国内）

- ・思い切った公共・設備・人財への投資（財政出動）で、町内需要を創出し、町全体の生産性（＝所得）を高めます。
- ・共助の住民意識で、町内消費を拡大します。
- ・ふるさと納税ポータルサイト『さとふる』を活用しながら、地域産業のネット通販基盤を構築します。

【政策②】健康寿命の延伸

スポーツを推進し、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足、体力の向上や、精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の保持増進を図ります。

【政策③】障害者福祉の支援

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員として共に生きる社会作りを目指します。

【政策④】議会の透明性【継続】

- ・議会のインターネット中継・録画を再提案します。
 - ＞議場の緊張感、傍聴できない方への対応
- ・議会基本条例の制定を目指します。
 - ＞議会と議員の活動原則や住民参加の推進を、明文化して公開

■まちづくりの未来（夢）■

夢のある政策を、住民の皆様とワクワク気分で語り合いながら実現していきたい。以下に、住民の皆様と語る夢政策を示します。

◎九州一のアウトドア施設・交流拠点として整備したい！

近年、キャンピングカーやバイク、キャンプなど、町外から多くの人が本町を訪れるようになりました。 **♪関係者に感謝♪**
この流れを活かして、湯楽里・グリーンパレス一帯をアウトドア仕様に拡充します。食とレジャーの交流拠点として整備し、地場産業（農林商工業）と連動します。

◎人吉市～湯前町を結ぶ地域高規格道路を整備したい！

地方創生を語る前にやるべきことは、交通インフラの整備。物流なくして、地域の発展はありません！



人の体に例えると、血がかよわなければ、健康を維持できません。

物流こそが、新たな需要を生み、生産性を向上し、所得を循環させ、地域を活性化します。

人吉市～湯前町区間だけでなく、西米良村や西都市、椎葉村との連携も更に向上します。

図：国土交通省 九州地方整備局
八代河川国道事務所HPより引用

◎町内総活躍を目指す“まちづくり会社”を創りたい！

各種イベント（町内の各種式典、祭り、町内披露宴など）や情報発信、町の課題解決を、住民の皆様と一緒に取り組んでいく民間主導の組織をつくりま

■後記 ～議員を選ぶ側の責任～■

住民の皆様1人1人の意識が、町づくりに大きく寄与する！！

住民の皆様がよく言われるのが、「議員は選挙のときだけ・・・」
その議員を選ぶのは支援者の皆様です。議員は支援者の代表であり、それに応えるのが、議員の集まりである議会の仕事です。

議員には、知識や技術を得るために、多くの人件費や視察・研修費、役場職員の労務費など多額の予算（住民の税金）が投資されています。

そのため、中長期を見据えた議員の慎重な人選が必要です。

現職議員4年間の仕事ぶりや議員の資質など、風評に流されず正しい情報を見極めるのが、支援者の努めではないでしょうか。

私自身も、常に初心を忘れず、議員力を高めていきます！

いっしょに創ろう 湯前町

毎回配布をご希望の方は、ぜひお気軽にご一報ください。

■略歴■

- ◇熊本高専（八代） ※旧称：八代高専（1990年卒業）
- ◇（株）NTT九州（1990年4月入社）
- ◇（株）NTTコムウェア（2005年2月退職）
- ◇（有）よかよか通信設立（2005年11月～）
- ◇湯前町議会議員（2012年11月～）